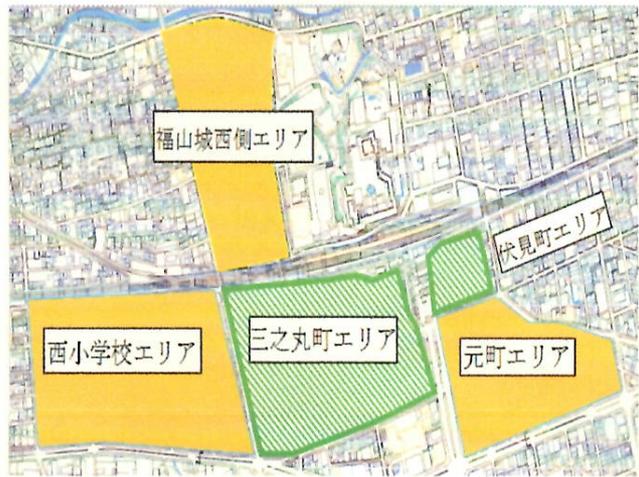


## 福山東警察署の取組み

当署では、昨年5月18日福山駅前再生事業に伴う安全・安心なまちづくり推進のため、福山市と『魅力とにぎわいのあふれる安心・安全な福山駅前のまちづくりに関する協定』を締結し、福山駅前デザイン会議への参画をはじめとした各種の協議・活動を推進しているところです。

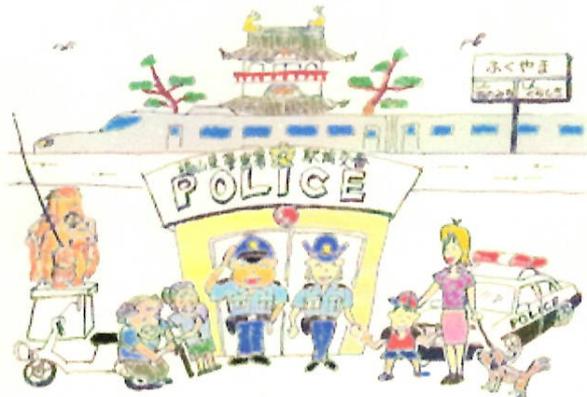
### 1 福山駅前エリアにおける「ゾーン30」規制の導入

- 交通事故の起こりにくい環境づくりの一環として、歩行者等の安全な通行を確保することを目的に区域（ゾーン）を定めて時速30キロの速度規制にするもの。
- 道路管理者の福山市，交通管理者の警察が連携のうえ導入を進め，3月から元町エリアに導入し，その他においても導入を検討している。



### 2 安全・安心ステーションとしての交番の移設

- 「魅力あるまちづくり」と「安心安全の確保」を両立するため福山駅前に安心安全の象徴となる交番を移設し，集う市民等に広く安心感を醸成する。
- 関係機関・団体や市民からも安心安全のシンボルとしての交番整備要望が大きい。
- 福山市玄関口の駅南口西方付近で，福山市と協議中である。



### 3 その他

- 防犯カメラの設置促進  
昨年のハロウィンの夜，11月1日未明，五浦釣人像損壊事件等による福山市への働きかけ。その他駅前周辺での設置要望を実施。
- 事件・事故等に関する情報提供  
各種イベントや歩行者を優先とした道路環境作りのための社会実験などに対して，情報提供，助言・提言を行った。

# ゾーン 30 規制の導入 (元町エリア)

【福山市作成】



